

プレスリリース

報道関係者各位



2022 年 4 月 5 日

株式会社箔一

1200 年の伝統ある高野山の宿坊「恵光院」に 金沢箔のアートによる新しい瞑想空間が誕生



株式会社箔一（石川県 代表取締役社長浅野達也）では、デザインエンジニアリングスタジオ TANGENT (London, England 東京都 代表吉本英樹) と協業し、高野山の宿坊「恵光院」の壁面アート「月輪（がちりん）」への箔施工を行いました。

宿坊で体感する、仏教の精神世界

仏教の聖地のひとつである高野山。ここは弘法大師・空海によっておよそ 1200 年前に開かれ、いまでも真言宗の本山として人々の信仰を集めています。修行僧たちは、人郷離れた静かな土地で、煩悩を捨て悟りを開くために仏の教えを学んでいます。



高野山 奥之院 (写真提供：公益
社団法人 和歌山県観光連盟)



宿坊「恵光院」(写真提供：恵
光院)

参拝に訪れた人々に癒しを提供する宿泊施設が「宿坊」です。なかでも「恵光院」は高野山で 1200 年もの歴史を持つ宿坊であり、旅装を解いてくつろげるだけでなく、瞑想や写経などの修行体験によって仏の教えを体感することもできます。今回、特別室をしつらえるのにあたり、英国と日本を拠点とするデザインエンジニアリングスタジオ「TANGENT」による壁面アートが制作されることとなり、その金箔施工を「箔一」にて行いました。

気鋭のデザインエンジニアが手掛ける瞑想空間



Photo by Ari Takagi

今回の作品を手掛けた TANGENT 代表の吉本英樹氏は、東京大学で航空宇宙工学を学んだあと、英国ロイヤル・カレッジ・オブ・アートでデザインを学んだ気鋭のデザインエンジニアです。第一回 Lexus Design Award など、数多くの世界的なアワードを受賞し、世界有数のラグジュアリーブランドと組んだアートプロジェクトも手掛けています。

吉本氏と箔一は、2021 年より東京大学先端科学技術研究センターと石川県による共同プロジェクトに取り組んできました。そのなかで当社の寺社仏閣や商業建築における実績や金沢箔のもつ装飾性・デザイン性について、吉本氏が強く関心を持ったことから、今回のプロジェクトを箔一とともに手掛けることになりました。

吉本英樹 略歴

東京大学工学部航空宇宙工学科、同大学院工学系研究科航空宇宙工学専攻修士課程修了。2010 年より渡英し、2016 年 Royal College of Art (英国王立芸術学院) Innovation Design Engineering 学科博士課程修了。博士 (イノベーションデザイン工学)。工学とデザインの両方にバックグラウンドを持ち、テクノロジーと詩的なデザインを高度に融合したクリエーションを行う。2015 年にロンドンで Tangent Design and Invention Ltd 創業。2018 年より大阪芸術大学アートサイエンス学科客員准教授を兼務。2020 年に東京大学先端科学技術研究センター特任准教授に着任し、先端アートデザインラボを共同設立。

クライアント企業一例

HERMÈS (2019) / スイス・ジュネーヴにおいて開催された世界的な高級時計サロン「SIHH (Salon International de la Haute Horlogerie)」において、Hermès のアトリウムインスタレーションと、ブース内外の計 16 のウィンドウ・ディスプレイをデザイン・制作。

BURJ KHALIFA (2016) / 世界で最も高いタワー、Burj Khalifa。そのファサードは、地面から頂上に至るまで LED 電飾で覆われており、映像を映し出すことができる。特別な日の祝福に使われる、この文字どおり世界最大のディスプレイに、2016 年ドバイデザインウィーク期間中に上映する作品の制作依頼を受けた。

受賞歴 (抜粋)

2012 Red Dot Design Concept, Best of the Best Award

2012 output Award, Winner

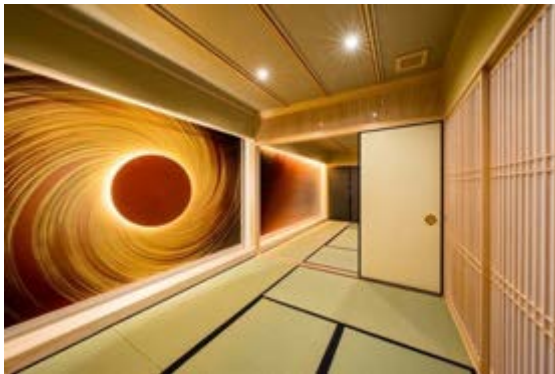
2013 Lexus Design Award, Winner

2016 Milano Design Award, Best Engagement by IED



INAHO (2013) / 人が近くを通るとセンサーが感知し、穂が揺れ、光り始める。Lexus Design Award を受賞した作品。

真言密教の瞑想法に着想を得たアート



写真：(C)Kankan

吉本氏によって生み出されたこのアート作品は「月輪（がちりん）」と名付けられました。高野山真言密教には「月輪観（がちりんかん）」と呼ばれる瞑想法があります。月の輪に見立てた真円を見つめ、その月輪を自己の心の中に映し、さらに自己の身体全体、その部屋全体へと月輪の心像を広げ、最終的には全宇宙にまで広げていく瞑想法です。この作品は月輪観に着想を得ています。真円から湧き上がる金箔の渦が壁面いっぱいに広がり、さらに別の次元の宇宙にワープし広がっていくかのような景色を表しています。真円には光源が設置され、周囲に向かって光が放たれます。宿坊恵光院の名前に因み、また真言密教の教主である大日如来を尊び、光によって金箔を浮かび上がらせるような表現となっています。

金箔の伝統的な美が、アートに生命を吹き込む



金箔の施工風景



この作品のなかで、金箔が大きな役割を担っています。金箔は仏教美術においては古くから重要な素材とされてきました。専門書によると、「金は装飾性と聖性という両義性を有しており、そのため仏教美術では特に好まれたといえよう」（東京書籍『仏教美術事典』2002）とあります。この作品では、伝統的な素材を用いて歴史の連続性を担保しつつ、新しい技法によって現代に生きる私たちの感性に訴える表現となっています。制作の際には、決定したデザインをシルクスクリーンで転写し、ふるいで細かくした金箔をふって少しずつ模様を浮かび上がらせていきました。金箔独特のゆらぎのある輝きや、箔の粗さ違いによる表情の変化、また箔を払う際に生じる擦れといった、職人の手作業ならではの偶然性が作品に新たな魅力を付け加えています。デジタルデータによって緻密に組み立てられたデザインが、職人の手で再現されるプロセスを通じて微妙に変化し、デジタル技術と伝統技法が融合したオリジナリティある作品となりました。人を引き込み瞑想の世界にいざなう力のあるアートとなっています。

このアートが設置された特別室もまた「月輪（がちりん）」と名付けられ、2022年3月より宿泊予約が開始されています。

宿泊予約サイト：

<https://asp.hotel->

[story.ne.jp/ver3d/planlist.asp?hcod1=64570&hcod2=001&mode=seek&clrmode=true&refrom=](https://asp.hotel-story.ne.jp/ver3d/planlist.asp?hcod1=64570&hcod2=001&mode=seek&clrmode=true&reffrom=)

作品概要

クレジット

奉納 TANGENT

- ディレクション：吉本英樹
- デザイン：舌佑樹
- ・サイズ：1900×2670／1900×3655

制作協力

- 株式会社箔一（金沢箔）
- 株式会社タカショーデジテック（照明）

高野山 恵光院

恵光院は 1200 年の歴史を誇る宿坊寺院。弘法大師空海が五重の宝塔を建立し、弟子の道昌僧都が諸人のご廻向(先祖の御供養)をおこなった事から、廻向院と呼ばれていた。宝永年中（1704～）頃、徳川八代将軍吉宗公の命により現在の「恵光院」に改める。宿坊としても人気があり、朝の勤行、護摩祈祷、阿字観や写経体験など、さまざまな体験ができる。

<https://www.ekoin.jp/>

TANGENT

英国と日本を拠点とするデザインエンジニアリングスタジオ。2015 年、吉本英樹によりロンドンで創業。テクノロジーとデザインの両方を高度に操ることで、人々に感動をもたらすような作品と事業を生み出し続ける。Tangent とは、英語で「接線」という意味。曲線に優しく寄り添い、それでもなお、その接点は力強くインパクトを残し続ける。テクノロジーとデザイン、欧州と日本のあいだにそのような接線を渡すことを目指す。2020 年、創業者の吉本英樹が東京大学先端科学技術研究センター特任准教授に着任。同時に、東京に新拠点となる株式会社 Tangent Japan を開設し、さらに国際的に活動の場を広げている。

www.tngnt.uk

株式会社箔一

石川県金沢市に本社を置く金箔ブランド。伝統の金沢箔を基本とし、そこから「工芸品」「食品」「化粧品」「建築装飾」といった、多彩な分野でのものづくりをすすめている。生産現場には、箔打ちだけではなく漆や箔押しの職人、デザイナーや接着・塗装、衛生管理などの技術者まで、多彩なスタッフが揃う「金箔総合企業」である。『開かれた伝統工芸』をコンセプトに工房を開放し、日本中の産地から訪れる職人や工芸作家、デザイナーなどが集まる。金沢の街から、新しい日本のものづくりの可能性を発信している。

<https://www.hakuichi.co.jp/>

株式会社タカショーデジテック

光の専門集団（メーカー）として、LED 照明、LED サイン（看板）、イルミネーションを取り扱い、世界規模で活躍している。「光の演出で人の心を彩る」をコンセプトに商業施設からガーデンまで幅広く LED ライティングを製造『光』のスペシャリストとして、空間の演出に関わる事業を展開している。光を通して人の心に感動や安らぎを与えることを経営理念として掲げ、今ある光の入れ替えでは無く、今暗いところに光を灯す”光”の演出、特に LED 照明によって新たな価値を創造する事を標榜する。

<https://takasho-digitec.jp/>

【広報用写真ダウンロード】

<https://photos.app.goo.gl/etsuiBth7pGg2L8r9>

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社 箔一

広報担当 福島、森川

TEL：076-259-1501 FAX：076-259-1502

E-mail：contact@hakuichi.jp